

遠山郷学園 小学校再編だより

Vol.
2

2026(令和8)年1月7日発行

遠山郷学園小学校再編検討委員会の協議の様子を
お知らせします。

今回のTOPIX

- ① 校名候補に「遠山小学校」を選定
- ② 来年4月からの合同生活授業の内容(予定)
- ③ 和田小児童のスクールバスによる通学

次号は、令和8年3月上旬頃に発行する予定です。

再編後の小学校の校名候補として『飯田市立遠山小学校』を選定！

12月17日に開いた第2回 遠山郷学園小学校再編検討委員会において、再編後の小学校の校名候補に「飯田市立遠山小学校」を全会一致で選定しました。

今後、選定した校名候補を飯田市教育委員会へ報告、報告を受けた市教委において校名候補を決定し、早ければ、令和8年3月の飯田市議会へ条例改正案を上程し、議会の議決を経て再編後の小学校の校名が決定することになります。

校名候補(案)の選定

12月9日に開いた第2回校名等検討部会では、10月27日から約1カ月間実施した校名公募の結果をもとに、皆さんが校名に込めた思いを大切にしながら、「飯田市立遠山小学校」と「飯田市立上南光(じょうなんひかり)小学校」の2案を校名候補(案)として選定し、第2回再編検討委員会へ報告することとしました。

＜思いを込めてご応募いただいた校名案(50音順)＞

応募された校名	応募された校名
蒼山	Z A
赤石	つながり
飯田南	遠山
上田	とおやま
おやまの学校	どうやま
和上	遠山郷
神村	遠山GO
かみむら	遠山郷上南
上村	遠山郷みらい
上山	遠山しぜん
上村和田	とおやま未来
上和	とおやま結の和
上和田	南部
神和田	聖
かみわだっこ	平和
さく山	美里
霜月	南信濃上村こどもの杜
霜月かぐら	未来の森
霜和上	森の遠山
上南光	若神
神栄	和田
清神	わだかみ
星神	和田上村
せせらぎ	(空白)

思いを込めた多くの校名を応募いただき、ありがとうございました。

校名候補の選定

12月17日に開いた第2回再編検討委員会では、校名等検討部会で選定された2案について、校名選定の観点等を確認の上で協議し、校名候補を「飯田市立遠山小学校」とし、飯田市教育委員会へ報告することを全会一致で確認しました。

選定した校名候補について

- 校名候補 飯田市立遠山小学校
- 選定理由
 - ・ 遠山郷学園として小中一貫教育を進めるにあたり、特色ある教育の充実を「チーム遠山」として、上村・南信濃両地区が支援していくことが重要という応募いただいた理由が理に適っている。
 - ・ 上村と南信濃両地区の呼称として「遠山」という地域名が使われており、地域内外の皆さんになじみがあり、多くの方に親しまれている。
 - ・ 児童、保護者の皆さんが地域を愛し、誇りを持っていただける校名として「遠山」が最も適している。
 - ・ 遠山郷学園ランドデザインには、「遠山郷を愛し、誇りを持ち、未来を共に創る人づくり」と記されており、中学校名とあわせて「遠山」にすることで、遠山への誇りが醸成されるとともに、地域としての一貫性・一体感が強くなる。
 - ・ 誰にとっても読みやすく書きやすい校名である。
 - ・ 多くの方から応募された校名である。

合同生活授業の準備を進めます！

12月17日の第2回再編検討委員会では、校務等調整部会から、令和8年4月以降に実施する予定の合同生活授業、上村小学校の児童と和田小学校の児童と一緒に実施する行事についての上村・和田両小学校の先生方の検討状況について報告があり、今後、実施に向け着実に準備を進めるよう確認しました。

合同生活授業の実施について

●合同生活授業とは…

令和9年4月からの完全再編に向け、和田小児童が、実際に朝から上村小へ通学し、上村小児童とともに送る日課を、一定期間連続して実施すること。

●合同生活授業実施予定期間

◆第1期合同生活授業

令和8年6月24日(水)～7月17日(金)の18日間

◆第2期合同生活授業

令和8年8月31日(月)～9月10日(木)の9日間

◆第3期合同生活授業

令和8年11月10日(火)～12月2日(水)の16日間

●期間中の学級編成と担当教諭

児童数から合同生活授業期間中の学級編成は以下のとおりとなります。

学 年	1年生	2年生	3年生	4年生
児 童 数	5名	6名	5名	2名
学 級	1学級	1学級	1学級(複式)	
担当教員	和田小	上村小	上村・和田小	
学 年	5年生	6年生	※12月現在の予定であり、今後の検討で変更する場合もある。 ※1年生の児童数には小規模特認校制度を活用する予定の児童の数を含んでいる。	
児 童 数	11名	7名		
学 級	1学級	1学級		
担当教員	和田小	上村小		

学校行事について

●学校毎に実施する行事

入学式、始業式、和田小音楽会、両校運動会、上村小しゃくなげ祭、和田小お茶摘み、上村小キャンプ、卒業式、PTA関係事業

●令和8年度から合同で実施する学校行事

合同引き渡し訓練、スキー教室

●これまでと同様に合同で実施する学校行事

水泳参観、社会見学、修学旅行

また、児童が主体的に・深く・楽しく学べる授業の実践に向け、1コマ40分授業の検討についても報告があり、再編後の学校の『魅力ある教育』の一つとして、児童も先生もワクワクするような

教育活動となるよう、保護者の皆様のご意見を伺いながら、児童の教育環境整備を滞りなく進めていただくようお願いする意味で、再編検討委員会として確認し、市教委へ報告することとしました。

スクールバスを利用した通学へ！

第2回再編検討委員会では、通学等検討部会から次年度以降の通学方法について報告を受けました。通学等検討部会からは、新たに構築する和田小学校児童の通学方法について、12月3日に主に和田小学校の保護者の皆さんと意見交換会を実施し、その意見を踏まえて構築した「令和8年度及び令和9年度の通学方法」に関する報告がありました。

再編検討委員会としては、登校時の南信濃地域交流センターの出発時間についての調整、地域交流センター前の横断歩道新設などについて継続して検討することとしつつ、通学手段の方向性については、保護者の皆様を含めて理解が進んでいることから、報告のあった通学方法で準備を進める旨を確認しました。

令和8年度及び令和9年度の通学方法

●和田小児童の通学方法について

◆和田小学校児童が現上村小学校へ通学するために、行き帰り共に、スクールバス遠山線を活用する。

◆乗車時間短縮のため国道152号バイパスを通ることとし、現和田小学校から現上村小学校への移動時間が10分程度となることを踏まえ、今後、学校の日課との調整により運行時刻を定める。

◆和田小学校児童や就学前園児等の居住実態により、自宅から集まりやすく、安全な待機スペースがあることから、保護者との意見交換の結果も踏まえ、「南信濃地域交流センター(南側駐車場)」を乗降場所とする。

◆災害時の下校対応については、災害状況に応じて学校長の判断とするが、基本は「遠山中学校で保護者へ引渡し」とする。

●上村小児童及び遠山中生徒の通学方法について

◆上村小学校及び遠山中学校の児童生徒の通学方法は現状維持とする。

◆ただし、今後の検討協議によっては、スクールバス運行時刻の調整を行う場合がある。

●今後の検討課題

◆関係機関と連携して、南信濃地域交流センター前への横断歩道の新設要望を進める。

◆持続可能な通学環境の構築のため、引き続き、遠山郷学園地域内で登下校共にスクールバス運転手を探していく。

◆スクールバス運行時刻は、児童生徒にとって過度な負担が掛からないようにすることや放課後子ども見守り事業への接続も踏まえ、校務等調整部会や各学校との日課調整により決めていく必要がある。

